

防犯灯(LED灯)で明るい町に



▲有賀所長(左) 内山所長(右)

東北電力(株)と(株)ユアテックから、防犯灯10基が寄贈されました。11月13日には、東北電力(株)白石電力センターの有賀所長と(株)ユアテック白石営業所の内山所長が来庁し、小関町長に目録が手渡されました。昭和40年から防犯灯が寄贈されていますが、今回寄贈されたLED防犯灯は省電力で寿命が長いのが特徴です。町内の各所に設置し、地域の防犯に役立っています。

きれいな水を守るために



▲ごみ回収の様子

11月13日、町と国・県・NPOなどで組織する「七ヶ宿町廃棄物等不法投棄防止連絡会議」が不法投棄の回収作業を行いました。32名の方に参加をいただき、3班に分かれて町内各所に不法投棄された家電やタイヤ、生活ごみなどを回収し、その量はトラック3台分にもなりました。毎年この時期に回収作業を行っていますが、不法投棄はなかなか後を絶たしません。水源の保護と自然景観を守るため、今後ともご協力をお願いします。

電気器具点検奉仕作業



▲コンセントを確認する様子

11月14日、干蒲地区で東北電力(株)と仙南電気事業協同組合の方17名による電気器具点検奉仕作業が行われました。地区内の12世帯を訪問し、漏電確認、電球等交換、コンセント修理、引き込み線修理や器具清掃を行い、コードの焼け焦げなどがあった場合には、漏電や火災を防ぐためのアドバイスを行っていました。地区の方からは「高いところは届かなかったので助かった」「明るくなって、安心して正月迎えられるな」など感謝の声が聞かれました。

友好都市 宇検村で区長研修会



▲意見交換会の様子

11月4日から6日の3日間、各地区の区長の皆さんが鹿児島県奄美大島宇検村を訪れ、初めての試みとなる宇検村の行政区長の方々と意見交換会や宇検養殖(株)の車えびの視察などの研修会を行いました。七ヶ宿町と宇検村の共通点でもある少子高齢化についての対策や助成、自主防災組織の設立状況などについて活発な意見交換が行われ、有意義な研修会となりました。

七ヶ宿秋の味覚～新そばまつり～



▲新そばを求めて行列に並ぶ様子

11月10日、11日、七ヶ宿そば街道の5店舗で新そばまつりが開催されました。全店で新そばを使ったもりそばが500円で提供されるこのイベントは毎年訪れる方が増えている大好評のイベントで、今年は昨年を超える約2,500人の方が訪れ、七ヶ宿の秋の味覚を楽しんでいました。2日間とも晴天に恵まれ、各店舗とも朝から閉店間際まで長い列ができ、多くの人で賑わいを見せた新そばまつりとなりました。

美味しい新米ありがとうございます！



▲佐藤慎二さん(右)

11月13日、上山市土地改良区理事長の佐藤慎二さんが来庁され、新米30kgを町に寄贈していただきました。上山市土地改良区では、平成22年に七ヶ宿中学校の総合演劇「横川堰」の公演をきっかけに、以来新米を寄贈していただいています。横川堰の開発は江戸時代まで遡り、同土地改良区では現在も横川堰から水を引いて米作りをしています。今回寄贈いただいた新米は、学校給食で使わせていただきます。